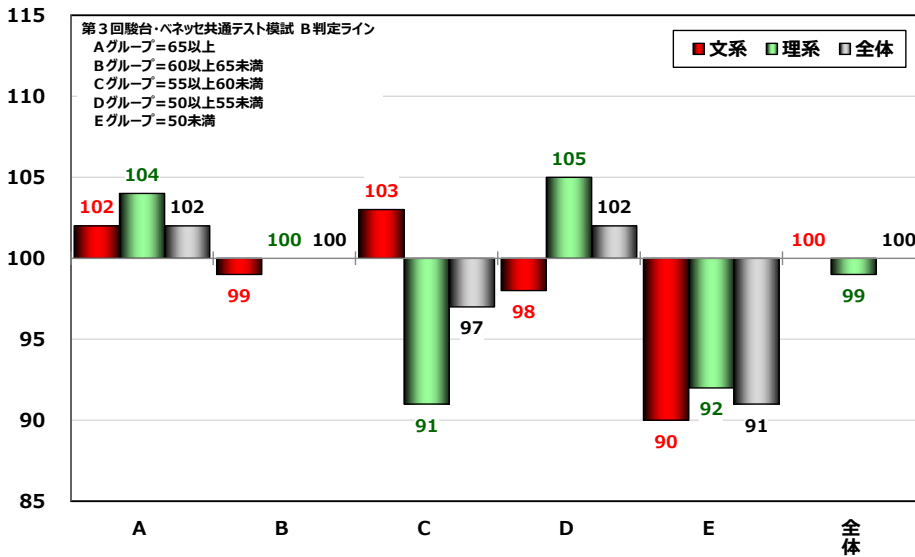


※本文中の( )内の数値は、志願者数の前年度対比指数を表します。

## ◎模試合格判定ライングループ別志願状況・合格状況

### □志願者数は文系のAグループが微増、理系のAグループがやや増加



左のグラフは、私立大511大学の一般選抜の志願者数集計において、2023年度第3回駿台・ベネッセ共通テスト模試の合格判定ライン(B判定ライン)を基にして、学部単位(医学科は別集計)で5つのグループ(上位Aグループ～下位Eグループ)に分類し、各グループの志願者数合計の前年度対比指数を示したものです。

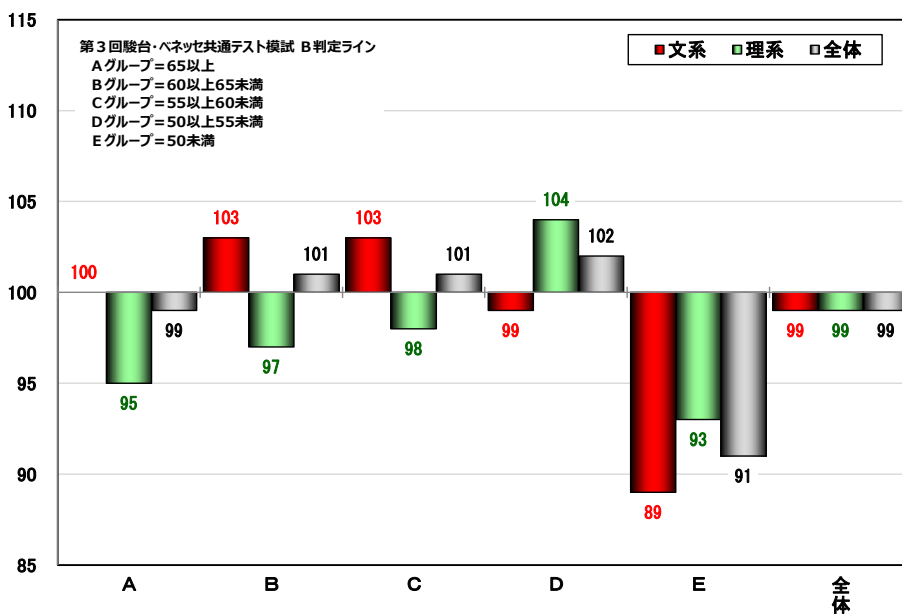
文理別の全体では、文系(100)、理系(99)はいずれも前年度並です。

グループ別では、文系ではCグループ

(103)はやや増加ですが、Eグループ(90)は減少、その他のAグループ(102)、Bグループ(99)、Dグループ(98)はいずれも前年度並です。近年の動向と比較するとA、B、Dグループはいずれも前年度から大きな変化が無いのが特徴です。

一方で、理系ではDグループ(105)、Aグループ(104)はいずれもやや増加、Bグループ(100)は前年度並、Eグループ(92)、Cグループ(91)はいずれも減少となっています。Cグループは工学院大や日本大の減少が影響し、Dグループは千葉工業大や東洋大の増加が影響しています。

### □合格者数は文系、理系ともに前年度並



左のグラフは、私立大507大学の一般選抜の志願者数集計において、2023年度第3回駿台・ベネッセ共通テスト模試の合格判定ライン(B判定ライン)を基にして、学部単位(医学科は別集計)で5つのグループ(上位Aグループ～下位Eグループ)に分類し、各グループの合格者数合計の前年度対比指数を示したものです。

文理別の全体では、文系(99)、理系(99)ともに前年度並です。

グループ別では、文系ではBグループ(103)、Cグループ(103)はいずれもやや増加、Eグループ(89)は減少、

それ以外のAグループ(100)、Dグループ(99)はいずれも前年度並となっています。「合格者指数－志願者指数」の値を見ると、Aグループ(-2)は競争激化ですが、B・Dグループはいずれも競争緩和で、特にBグループ(+4)は最も競争が緩和したグループでした。

## 2024 年度入試状況分析【私立大】

理系ではDグループ(104)のみやや増加で、Eグループ(93)、Aグループ(95)、Bグループ(97)はいずれもやや減少、Cグループ(98)は前年度並です。「合格者指数－志願者指数」の値を見ると、Cグループ(+7)、Eグループ(+1)はいずれも競争緩和ですが、その他の3グループはマイナスで、特にAグループ(-9)は競争激化です。